

令和6年度 組織重点目標一覧

課名	組織目標	係名	具体的目標	達成水準	達成状況	達成状況評価
総務課	「持続可能な協働のまちづくり」の実現に向け、より効果的・効率的な行政運営を図るとともに、働き方改革の推進や更なるデジタルの活用により、職場環境の改善、職員の意識改革、行動改革など、人材育成に努め、住民サービスの向上を図る。	人事係	近年の組織改編等により、職員を取り巻く環境が大きく変化しており、職員の勤務意欲の向上に向け、「ワーク・ライフ・バランス」の推進を図り、職員がやりがいをもって働きやすい職場環境の実現に努める。	1 職員の1月当たりの時間外勤務時間数を令和5年度実績から10%縮減する。 2 年次有給休暇の年間平均取得日数を14日とする。 3 男性職員の育児休業取得率100%を目指す。	1 令和6年度の職員1月当たりの時間外勤務時間数は10.7hであり、令和5年度の11.5hと比較すると目標の10%には届かなかったものの、約7%減少した。時間外勤務時間数縮減に向けた管理職の声掛けや職員の意識向上に加え、令和6年度は組織改編によるスポーツ振興課の新設等、業務分担の見直しを行ったことや、イベントの運営に地域おこし協力隊が携わるようになったことによるものと思われる。 2 職員の有給休暇の年間取得日数については、14.4日と目標値である14日を上回った。 3 配偶者が出産した男性職員4名全員が育児休業を取得し、目標値である100%を達成した。	B
		総務係	電子決裁に対応した文書管理システムにより業務の効率化を図る。また、文書法令業務の適正な事務執行のため、条例等審査、法令解釈等の相談をしやすい体制づくりを行う。	1 電子決裁を積極的に推進するため、運用基準の周知を全庁に図りながら電子決裁処理の割合の増加を目指す。 2 主務課の文書取扱主任が円滑に審査を行えるよう研修会を実施し、電子決裁の推進を図りながら、主務課の文書取扱主任の例規整備・解釈への意識・知識向上や、審査の正確性の向上及び審査基準の統一化を図られるよう、支援を行っていく。 【R5.4.3～R6.3.29実績】 ・総務係/58.38% (108件/185件) ⇒ 60.00% ・全体/5.11% (1,532件/29,972件) ⇒ 10.00%	1 全体的な電子決裁の件数が増加し、全体の目標値を達成した。一方で、総務係については、内部事務等の軽易な事項に係る決裁を社のOfficeの電子回覧板により行い、起案の件数が減少したことから、電子決裁の割合が減少し、目標値には届かなかった。 【R6.4.1～R7.3.31実績】 ・総務係/36.7% (36件/98件) ・全体/13.3% (4,222件/31,668件) 2 各課で改正件数や取り扱う機会の差はあるものの全体的な技術の向上は見られた。	B
		町史編さん係	昭和61年3月に発刊された現在の町誌について、発刊からこれまでに至る町の歴史の記録保存と継承のため新たな利府町史（歴史分野・現代分野）として、令和3年度から進めてきた編さん作業を完了し、今年度発刊する。	1 新利府町史の発刊（下半期） 2 新利府町史概要版の作成及び配布（A3判両面）	1 令和6年11月に執筆作業が完了し、令和7年1月に販売を開始した。 ・利府町史（歴史編・現代編）・・・500冊印刷 ・令和7年3月末時点の販売冊数は225冊 2 町史の発刊に合わせ、新利府町史ダイジェスト版（A3版両面印刷2つ折）を作成し、庁舎、文化交流センターリフノスに設置し、2月には町内各世帯に毎戸配布した。	A